

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により実施する。
なお、競技規則 TR5.2 に適合しないシューズの使用は認めない。

2 練習について

- (1) 練習は、サブトラックを使用すること。ただし、投てき種目の練習は禁止する。
フィールド競技の練習は、招集完了後に役員の指示により本競技場内で行う。
- (2) サブトラックの「レーン」の使用区分は、役員の指示に従うこと。
(1周 300m・周回 5レーン、直線 6レーン)

3 招集について

- (1) 招集所は、本競技場 100m スタート側マラソングート付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順
 - ア) 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際、アスリートビブス、シューズの確認を受け、トラック種目は腰ナンバーを受け取る。なお、長距離種目、混成競技の最終種目は別ビブスも受け取ること。
 - イ) 代理人による点呼は認めない。ただし、2 種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係へ多種目同時出場届を提出し、併せて招集に来ることが出来ない種目の点呼（アスリートビブス、腰ナンバー、シューズの確認）を受けておくこと。その場合に限り招集時刻の点呼に代理人を認める。
 - ウ) 招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。
 - エ) 当該種目を欠場する者はあらかじめ欠場届を競技者係に提出すること。
※多種目同時出場届、欠場届は、競技者係（招集所）備え付け、またはホームページからプリントアウトした用紙を使用すること。
- (4) 混成競技
 - ア) 1 日目と 2 日目の第 1 種目および 2 日目の最終種目は招集所にて指定された時刻に行う。それ以外の種目では、雨天練習場の混成競技控室（雨天練習場 100m スタート側）で点呼を受け、役員の誘導により競技場所に移動する。（トラック種目は競技開始の 20 分前、フィールド種目は競技開始の 30 分前までに集合すること。）
 - イ) 他種目と重なっている場合はあらかじめ混成競技係にその旨を告げ、競技者係に多種目同時出場届けを提出しておけば、直接現地への移動を認める。また、このとき競技者はフィールド種目においては、いずれの競技種目を優先させるかを定めることができるが、トラック種目と重なる場合はトラック種目が優先となる。
- (5) 欠場届について
事前に欠場する種目がある場合は、欠場届を点呼までに競技者係に提出すること。
- (6) 携帯電話等、情報機器の競技エリア（招集所を含む）への持ち込みは禁止する。

4 競技について

- (1) レーン、試技順はプログラム記載順とする。
- (2) タイムによる次のラウンドに進む出場者の決定において最終枠に同記録がある時は、0.001 秒単位の実時間を判定して出場者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。
- (3) 男女 5000mW は、グループスタートで実施する。
- (4) 5000m は、出場者数の関係により男女混合で実施する。
- (5) 男子 1500m および男子 3000mSC は、タイムレース決勝で実施する。
- (6) 男女 5000mW において競技運営に支障を来すと判断された場合、途中で競技を打ち切ることがある。
- (7) 男女 5000m、5000mW、混成競技の最終種目は別ナンバーを使用する。レース終了後に競技役員に返却すること。
- (8) リレーオーダー用紙の提出について
 - ・提出場所：競技者係（招集所）
 - ・予 選：第 1 組の招集完了時刻の 2 時間前～1 時間前まで
 - ・決 勝：変更の有無にかかわらず、招集完了時刻の 1 時間前～30 分前まで※リレーオーダー用紙は競技者係（招集所）備え付け、またはホームページからプリントアウトした用紙を使用すること。
- (9) 長距離種目および競歩種目については給水を実施する。

- (10) フィールド競技については、計測ラインを設ける。
 (11) 三段跳の踏切板は、砂場から男子13m、女子10mの地点に設置する。
 (12) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

ただし、気象状況により変更する場合がある。

走高跳	男子	練習 1m85/1m95	1m90-95-2m00-05-08	以後、優勝が決まるまで 3cmずつ上げる
	女子	練習 1m55/1m65	1m60-65-70-73	
棒高跳	男子	練習 4m30/4m70	4m40-60-70-80	以後、優勝が決まるまで 10cmずつ上げる
	女子	練習 3m00/3m40/3m80	3m20-40-50-60	

* 第1位が同成績の順位決定は、走高跳では2cm、棒高跳では5cmの上げ下げとする。

混成競技のバーの上げ方

走高跳	男子	1m80 までは5cmきざみ 以降は3cmきざみ	最初の高さが異なる 2グループで実施
	女子	1m55 までは5cmきざみ 以降は3cmきざみ	
棒高跳	男子	3m80 までは20cmきざみ 以降10cmきざみ	

5 競技用具について

- (1) やり・棒高跳用ポール以外は、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。練習用としても個人のもを競技場内へ持ち込むことはできない。
 (2) やりは検査を受けて自己のやりを使用することができる。検査を希望する競技者は、下記の検査時刻にフィニッシュ側用器具庫へ持参し検査を受けること。ただし、この場合出場競技者全員で共用できるものとする。
 ・男子-1日目(9/2) 11:00~11:10 女子-2日目(9/3) 9:00~9:10
 ・混成競技のやりの検査は競技開始時刻の60分前までとする。
 (3) 走高跳のマーカ-は、競技役員から受け取ったテープのみの使用とする。
 (4) リレーのマーカ-は、主催者で準備し各コーナーの出発係で配布する。

6 抗議について

- (1) 競技中に起きた競技者の行為、順位に関する抗議は、正式結果発表後30分以内(次のラウンドが行われる場合は15分以内)に本人または監督から審判長にたいして口頭で申し出ること。
 なお、受付は大会本部の総務員が行う。
 (2) 審判長の裁定に不服の場合は、預託金10,000円を添えて文書で上告すること。抗議が却下された場合、預託金は返金しない。

7 表彰について

- (1) 各種目1位~3位の入賞者は表彰を行う。成績発表後直ちに受賞者席(競技場正面玄関1階ロビー)に集合すること。

8 その他

- (1) 競技場の開門は、2日間とも7:30とする。
 (2) テント・のぼり・横断幕・部旗等について
 ア) テントは、サイド・バックのスタンドのみ設置可能である。メインスタンドには設置しないこと。なお、メインスタンドでのシート敷きは禁止する。
 イ) 横断幕・部旗等は、サイド・バックスタンドの手すりに設置すること。なお、スタンド後方の柵への設置は禁止する。
 ウ) のぼりの設置は禁止する。
 エ) テント・横断幕・部旗等については、毎日撤去して持ち帰ること。
 (3) 応援はスタンドで行い、競技場トラック周辺に降りて行わないこと。
 (4) 更衣は競技場メインスタンド1階の更衣室を利用すること。なお、正面玄関からの出入りは禁止する。感染防止のため更衣室の利用は、短時間・少人数とする。
 (5) 競技中に発生した傷害・疾病については、本部の医務室で応急処置のみ行う。
 (6) 競技結果および次のラウンドへの出場資格は場内アナウンスによって発表する。また、競技結果、次ラウンドの組み合わせは招集所付近に掲示するとともに、兵庫陸協のWEBにも掲載する。
 なお、場内アナウンスで競技結果が発表された時点を正式発表とする。
 (7) スタンドおよび競技場周辺の使用した場所は、責任を持って清掃しゴミ等は各自(各チーム)で必ず持ち帰ること。
 (8) 貴重品・荷物類は各自で管理し、盗難等に十分注意すること。